

令和7年度当初予算

町制施行85周年記念式典

西内 玄太 議員 5年に一度行う目的は？

震災以前と同様に10年に一度に戻すべきではないかと思いますが、5年に一度行うことの目的を伺います。

飯島 総務課長 支援団体等に感謝の意を伝える

震災から復旧・復興していく中で様々にご支援をいただいた団体等があり、感謝の意を伝える部分で感謝状の贈呈等を行ってきています。

まだ震災から10有余年が経過した段階であり、そういった機会に功労者の表彰をしていきたいと考えています。

二酸化炭素排出抑制対策事業

高木 光雄 議員 太陽光パネル設置の他、充当先は？

歳入と歳出の差額が約5200万円ほどありますが、現在実施している中央体育館脇などの事業費の他、何処に使う予定なのか伺います。

飯島 復興企画課長 役場庁舎の空調設備に充当

役場庁舎の空調設備に環境省の補助金を充当していますが、補助率は10/10ではありませんので、町単費の負担による差額が出ています。

土砂採取区域森林機能回復事業

高木 光雄 議員 今のままで良いのでは？

財政緊縮しなければならない時に約2億5千万円を投入する予算になっていますが、調整池を造ってあるので今のままで良いのではありませんか。

松本 建設課長 県から速やかな森林回復の指導

山を切ったままの状態になっており、県から速やかに森林回復をすべきであるという指導も受けており、町としても林地開発を速やかに完成すべきと考えています。

童謡まつり事業

高木 光雄 議員 集客に向けた演出の検討を！

より多くの町民の方に観てもらえるように、演出も含めて十分検討して実施した方が良いのではありませんか。

飯島 復興企画課長 多くの方が参加できる中身に

町民への周知も含めて、多くの方が参加できるような中身にしていきたいと考えています。



ひろの童謡まつり第2部

令和6年度補正予算

住宅使用料過年度分

渡邊 忠義 議員 徴収担当者は？

200万円を超える住宅使用料過年度分を徴収したようですが、徴収担当者はいるのか伺います。

飯島 総務課長 総務課財政管財系の職員が中心

総務課財政管財系の職員が中心となって滞納等の徴収にあたっています。

調停2件が成立し、未納者から支払いがあったことが、金額が大きくなった要因です。

移住定住促進事業

高木 光雄 議員 減額になった理由は？

移住定住促進対策費が7600万円減額になっている理由を伺います。

飯島 復興企画課長 補助金の申請がなかった

当初は15区画の申請を見込んでいた駅東側第2期開発の住宅団地の取得にかかる1件300万円の補助金の申請がありませんでした。

さらに、移住支援金給付事業、空家改修についても申請がなかったことなどが大きな要因です。

広洋台整備事業

高木 光雄 議員 現場をよく調べて発注を！

広洋台整備事業の金額が当初より60%減額されています。計画の時点で現場をよく調べて発注した方が良いではありませんか。

飯島 復興企画課長 工夫をしながら施工する

施工方法はなるべく安価に、確実にということですので、全課で工夫をしながら施工していきたいと考えています。



雑木等を除去した広洋台調整池

3月定例会
質疑

費用対効果を見直し
率的な財政運営を

3月定例会では、令和6年度補正予算における減額理由や令和7年度当初予算における事業の費用対効果など、議員からさまざまな意見や指摘が出されました。その中の一部を紹介します。